

## スズキ、インドで新型 SUV「ビクトリス」を発表



スズキのインド子会社マルチ・スズキ・インディア社（以下、「マルチ・スズキ」）は、SUVの新型「ビクトリス」を発表しました。マルチ・スズキのカルコダ工場にて生産し、アリーナ店にて販売します。当モデルはインド国内向けだけでなく、100以上の国・地域へ輸出される予定です。

新型「ビクトリス」は、先進的なデザインに加え、安全装備や快適装備を充実させた最新のSUVです。エクステリアは、シャープな造形と先進的で存在感のあるLEDヘッドランプ、LEDリアコンビネーションランプを採用しています。インテリアはモダンなスタイリングと日常での快適性を兼ね備えたデザインで、細部まで作りこまれたインパネデザインや64色から選べるLED室内イルミネーションなどにより、スタイリッシュな雰囲気を演出します。

新型「ビクトリス」のパワートレインは、1.5Lエンジンのマイルドハイブリッド、ストロングハイブリッド、CNGの3種類から選択可能です。マイルドハイブリッド、ストロングハイブリッド仕様は、合弁会社TDS Lithium-Ion Battery Gujarat Private Limited (TDSG) ※1で生産するリチウムイオン電池を使用します。CNG仕様は、スズキとして初めて、CNGタンクをボディの下に配置するアンダーボディータンクレイアウトを採用し、広いラゲッジスペースを確保しました。

安全装備として、衝突被害軽減ブレーキやレーンキープアシスト、ブラインドスポットモニター、全方位モニター用カメラ、タイヤ空気圧モニターなど、日々の安心安全をサポートする機能を採用しました。

快適装備として、足の動きを感知して自動で開閉できるハンズフリーパワーバックドアや電動で調整可能なパワーシートを採用しました。また、Apple CarPlay®※2 や Android Auto™※3 にも対応した10.1インチの純正インフォテインメントシステムや、Dolby Atmos※4 5.1ch サラウンドシステムに対応したInfinity※5 製8スピーカーのプレミアムサウンドシステムを搭載しました。

現在、インドの乗用車市場において SUV の販売比率は約 6 割<sup>※6</sup>にのびります。新型「ビクトリス」は、幅広いパワートレイン、存在感のあるデザイン、先進の安全装備・快適装備を備え、多様化するインドのお客様のニーズにお応えする SUV です。スズキはインド乗用車市場のリーディングカンパニーとして、新型「ビクトリス」の投入を通じて、SUV 市場においても、これまで以上に多くのお客様に選ばれるように取り組んでまいります。

※1 スズキ、株式会社東芝、株式会社デンソーが出資し、自動車用リチウムイオン電池を製造する合弁会社です。

※2 Apple CarPlay<sup>®</sup> は、Apple Inc.の商標です。

※3 Android Auto<sup>™</sup>は Google LLC の商標です。

※4 Dolby Atmos は、ドルビーラボラトリーズの登録商標です。

※5 Infinity は Harman International Industries, inc.の登録商標です。

※6 2024 年度インド乗用車市場、スズキ調べ。

#### ●新型ビクトリスの主要諸元

寸法	全長 4,360mm×全幅 1,795mm×全高 1,655mm	
パワートレイン	1.5L マイルドハイブリッド	5MT/6AT <sup>※</sup>
	1.5L CNG	5MT
	1.5L ストロングハイブリッド	CVT

※6AT には 4WD (ALLGRIP) を設定

以上